

◎注意事項をよくお読み下さい



りそな 経済フラッシュ

(日本11月景気ウォッチャー調査)

2018/12/10

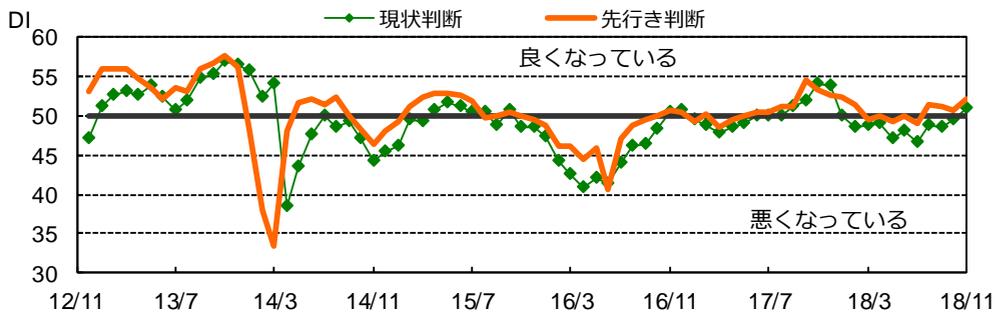
りそなホールディングス 市場企画部

〇 概況

- ◆ 11月景気ウォッチャー調査、基調判断は前月から据置き
- ◆ 現状判断DIは11か月ぶりに50を回復
- ◆ 先行き判断DIは上昇、年末商戦への期待から家計動向関連が堅調

- ✓ 景気の現状に対する判断DIは51.0と2017年12月以来11か月ぶりに50台を回復。11月は天候に恵まれたほか、外国人客数の増加がみられるなど、家計動向関連の堅調さが目立った。
- ✓ 2～3か月先の景気の先行きに対する判断DIは52.2となった。年末商戦への期待から、現状判断同様に家計動向関連のDI上昇が目立つ。
- ✓ 現状判断では、「11月は晴天に恵まれ、単価も高く推移している」（南関東：コンビニ）や「外国人観光客の姿もみられるようになってきた」（北海道：高級レストラン）など家計動向関連が堅調。先行きについては「年末は前年を上回る平均支給額のボーナスが出るということで、多少は購買意欲が出てくると期待」（南関東：百貨店）など年末商戦への期待がみられた。
- ✓ 11月の景気ウォッチャーの見方は、「緩やかに回復している。先行きについては、コストの上昇、通商問題の動向等に対する懸念もある一方、年末年始のイベント等への期待がみられる」とまとめられた。

【景気ウォッチャー調査の推移】



出所：IN情報センター

【景気の現状判断DI(季節調整済)】

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	前月差
合計	48.1	46.6	48.7	48.6	49.5	51.0	+1.5
家計動向関連	46.9	44.8	47.4	47.1	48.9	50.6	+1.7
小売関連	45.9	46.0	46.9	48.0	48.2	48.7	+0.5
飲食関連	42.9	41.1	46.5	45.6	49.5	52.2	+2.7
サービス関連	49.3	42.4	48.3	45.7	49.5	52.9	+3.4
住宅関連	50.3	50.0	49.4	47.1	52.2	56.0	+3.8
企業動向関連	49.2	49.0	50.8	50.5	49.7	50.0	+0.3
製造業	47.6	48.4	50.1	48.1	49.2	50.2	+1.0
非製造業	50.6	49.4	51.6	52.3	50.3	50.2	▲0.1
雇用関連	53.4	53.1	52.3	54.0	53.2	55.3	+2.1

【景気の先行き判断DI(季節調整済)】

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	前月差
合計	50.0	49.0	51.4	51.3	50.6	52.2	+1.6
家計動向関連	49.7	48.4	51.2	50.8	50.9	52.5	+1.6
小売関連	49.9	48.1	51.3	50.7	50.4	51.9	+1.5
飲食関連	45.0	47.1	46.6	49.0	50.7	53.9	+3.2
サービス関連	50.0	49.1	52.2	51.2	51.8	52.9	+1.1
住宅関連	51.7	49.1	51.8	51.8	51.7	54.0	+2.3
企業動向関連	50.1	49.1	51.4	52.1	49.1	50.2	+1.1
製造業	50.1	49.1	51.6	51.7	49.4	50.1	+0.7
非製造業	50.2	49.1	51.2	52.5	48.8	50.6	+1.8
雇用関連	51.8	52.6	52.7	52.5	51.8	54.2	+2.4

【出所】内閣府、IN情報センター

◎注意事項
 当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。